

学校評議員の皆様

千葉市立千城台わかば小学校長

令和6年度 教育活動・学校運営についてのアンケート結果のご報告

日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

過日、児童、保護者、教職員を対象に実施いたしました教育活動・学校運営についてのアンケートの結果を下記のご報告いたします。

結果につきましては、教職員一同で受け止め、今後の教育活動に生かしてまいります。

- ◎ 回答の数値について 4段階で算出(4:そう思う 3:少しそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない) 平均値2.5を上回ると肯定的な回答が多いといえます。 昨年度より平均値0.1以上変動した回答を矢印で示しています。

1 児童について

	児童への質問	児童	保護者	教職員
1	学校に行くのは楽しいです。	3.4	3.5	3.6
2	友達と仲良くできました。	3.6	3.6	3.4
3	勉強はよくわかりました。	3.3	3.1 ↓	2.9
4	学校のきまりを守りました。	3.4	3.5	3.0
5	進んであいさつをしました。	3.4	3.2	2.9
6	進んで読書をしました。	3.0 ↑	2.3	2.8
7	進んで運動をしました。	3.3 ↑	3.0 ↓	3.1 ↓
8	健康に注意して生活できました。(手洗いうがい 歯磨き 早寝 早起き 朝ご飯)	3.3	3.2	3.1
9	自分の考えや意見を発表できました。	3.0		3.0 ↓
10	給食を残さず食べました。	3.3		2.7 ↓

学校がこうなるといいなと思うことがあったら書きましょう。(キーワード ◎多かった回答内容)  
 ◎「こんな」学校 「明るい」「元気な」「楽しい」「平和な」「仲の良い」「みんなが優しい」「みんなが協力する」  
 ◎「こんな」学校 「怪我や喧嘩がない」「いじめがない」「悪口・陰口・暴言・差別・偏見・いたづらが無い」  
 ◎「全校みんなが学年関係なく仲良くできる」学校 いろんな学年の人と関わりたい 全校交流会をしたい  
 ・みんなが安心できるようにみんなが優しい学校 ・みんなであいさつを増やしていきたい  
 ・みんなが人の気持ちを大事にして平等に考えられる小学校 ・あいさつができる学校  
 ・きまりを守って楽しく過ごす ・静かに話を聞く ・静かに過ごす ・ふざけずやる時にはしっかりとやる  
 ・みんなが夢をもてる学校 ・楽しい行事が増える ・子どもの意見を聞く ・図書室の本を増やしてほしい  
 ・健康な人が増える ・おいしい給食を残さない ・給食のデザートが増える ・給食にプリンが出る  
 ・遊具が増える ・体育用具をもっと使いたい ・ノートの書き方がきれいな人のノートを掲示する  
 ・1年生でも6時間あると嬉しい ・特別支援学級と普通学級の境界線がなくなるといい  
 ・1年に1回学力調査が終わったら子どもが考えた時間割で一日過ごす などの願いや考えがありました。

児童の回答が全て3.0以上であることから、子どもたちは、概ね学校生活を楽しみ、何事にもよく取り組んでいると自分を肯定的に考えていると思われまます。しかしながら、「もっと明るく・楽しく・みんな仲良しなわかば小学校」を願っている児童が多くおり、今後も一人一人が安心して楽しく過ごすことができる工夫や支援に尽力してまいります。

質問3と6の回答から、学習の理解や読書量を高めることが重要であると捉えています。一人一人の理解・習得状況を把握しながら「わかりやすい授業」「わかった・できたという喜びのある授業」に引き続き努めてまいります。語彙を増やし、文章を読むことへの抵抗感の軽減や聞いたり読んだりした内容の理解を高める支援は、授業時間を含めた生活全体において重要であると考えます。学校では、朝学習「わかばチャレンジ」の時間に、基礎基本の学習や読書に親しむ読書タイムの取組を継続してまいります。また、学校での様々な活動や関わりを通して、状況を理解し自分の言葉で伝える力を育み、学習の理解にも反映していくよう努めてまいります。

質問4と5の回答から、きまりを守ることやあいさつにおいて児童の自己評価が高いといえます。教職員の評価は、日頃の学校生活や放課後の様子等を考慮し、より成長を期待するものとなっております。学校では、今年度も青少年サポートセンターの方による「ネット安全教室」を実施いたしました。様々な出来事の低年齢化がみられております。きまりやあいさつの大切さについて考え、自分を振り返り、よりよい生活や関係作りのために実践する子どもたちを育むた

め、認める言葉がけとともに、自信をつけて進んで行動できるよう支援を継続してまいります。セーフティウォッチャーの方や地域の方、来校した方から、子どもたちのあいさつが素晴らしい学校であるとお話を度々いただいております。今後も、家庭・地域と連携して子どもたちを見守り、育んでいきたいと考えております。

質問9の回答から、考えや意見を発表できる子どもたちがやや多く、よい傾向と捉えています。適切な伝え方や伝える方法の工夫、発表への不安軽減を支援し、思いを伝え合う喜びや考えを広げ深めることができるよう取り組みます。

質問7と8、10の回答から、「早寝・早起き・朝ごはん・運動」を推進し、自分の生活リズムや健康・成長に関心をもつよう促してまいります。給食の献立は例年と同様ですが、今年度は学校全体としての食事量が減少しております。体づくりに必要な栄養バランスと食事量、睡眠、運動等について、保健指導や食育の授業も継続いたします。ご家庭でもお子さんの生活と健康について話し合い、工夫していただきますようお願いいたします。

## 2 教育活動について

	保護者への質問	児童	保護者	教職員
1	学校や学級の様子をご家庭に伝わっています。		2. 9 ↓	
2	学年学級の学習活動に満足しています。		3. 2 ↓	
3	学校行事に満足しています。		3. 3	
4	学校の施設設備に満足しています。		3. 3	

本校の教育活動について、保護者の方には概ねご理解いただいていると思われ、感謝いたします。

質問1の回答から、学校や学級の様子をご家庭に伝わる工夫が重要であると受け止めております。今年度は2月にも学級懇談会を実施させていただきました。今後もお便りで活動の様子やねらいをお伝えするとともに、来校していただく機会やお伝えする方法の工夫を検討してまいります。また、日頃より担任や職員と話す機会も大切にしております。

質問2の学習活動につきましては、「わかりやすい授業」「喜びのある授業」「友達と学び合う授業」「一人一人に応じた授業」等を工夫してまいります。子どもたちの学習に対する不安を軽減し、意欲の向上や楽しさを味わうことができるよう、引き続き努めてまいります。家庭学習や自主学習も推進してまいります。

質問3の学校行事につきましては、今後も検討を重ねて精選や企画を行い、必要であり充実した取組に努めます。児童が願う学校にも関連しており、子どもたちとともに教育活動を進めていく機会も大切にしております。

質問4に関しましては、学校の施設設備とともに学区内の安全についても定期的な確認や改善に努めてまいります。保護者の方や地域の方から情報やご意見をいただいております。感謝いたします。

## 3 教職員について

	教職員への質問	児童	保護者	教職員
1	子どもたちの成長をほめています。			3. 4 ↓
2	子どもたちの話をよく聞いています。			3. 4 ↓
3	子どもたちにとってわかりやすい授業を心がけています。			3. 5 ↑
4	子どもたち一人一人を大切に授業をしています。			3. 5 ↑
5	安全面に配慮しています。			3. 6
6	整理整頓をするなど教室環境の充実に努めています。			3. 3 ↑
7	子どもの学校での様子を保護者(担任)に速やかに伝えていきます。			3. 4
8	保護者の意見によく耳を傾けています。			3. 5

本校の学校教育目標「心豊かで個性が輝く子どもの育成」を目指して、「子ども一人一人に合った支援を提供できる学校」を基本理念として取り組んでまいりました。質問3と4の授業につきましては、児童への質問3に対する教職員評価との数値差がみられるため、児童一人一人の意欲・理解・習得・喜びにつながるよう研鑽を積んでまいります。合わせて、個に応じた支援や家庭学習の工夫に努めてまいります。質問7と8につきましては、保護者への質問1との数値差がみられており、保護者の方との情報共有や相談が重要であると受け止めております。また、質問5と6にありますように、整理整頓や校内外の安全、環境の改善、交通安全指導を継続してまいります。セーフティウォッチャーの方やPTAを中心に登下校の児童見守りや通学路の安全確認を行っていただき感謝いたします。子どもたちの安心・安全な環境作りにおいて、保護者の方やスクールカウンセラーとの連携にも努めてまいります。

今後も子どもたち一人一人と丁寧にかかわり、成長を認め、保護者の方や地域の方と連携し、子どもたちが自分も周囲の人も大切にしながら、よりよく生きていく力を育むことができるように尽力してまいります。